

「熱測定」原稿執筆上の注意

熱測定誌は、2012年よりA4判に改められ、原稿は完成形式のワードファイルで投稿頂いております。原稿は別ファイルで添付致しました「熱測定」投稿原稿例ファイル(PDF)を参考にされ、できるだけテンプレートファイルに直接ご記入下さい。投稿規定（次ページ参照）をご覧の上、ご投稿をお願い申し上げます。また、下記注意をご確認ください。

1. 論文および解説の分量は刷り上がり 7 ページ以内ですが、どうしても収まりきれない場合、1ページ程度は増えても行数等で調整いたしますので支障はありません。
2. 解説については差し支えなければ1ページ目に著者の写真（場合により紹介文）を掲載します。
3. ノートと論文については1ページ目キーワード下から本文を掲載します。
4. 解説については査読後、編集委員より専門用語3編以内のフロギストン（各用語刷り上がり、1/4ページ程度の用語解説）の原稿をお願い致しますので、その節はご執筆の程よろしくお願い申し上げます。フロギストンは、記事原稿の投稿時には添付不要です。（フロギストンとは記事で使われている専門用語の入門的解説で、記事とは別ページに掲載されます。）
5. 図および写真は、本文に張り込んで頂ければ、査読とページ数の見積もりに助かります。本文に貼り付けられた大きさでそのまま印刷されます。フォントサイズ、線の太さなどにご注意ください。ファイルサイズの大きな図、写真はpng, jpeg, tiff のいずれかの形式で、本文とは別ファイルでお送りください。
6. 過去の「熱測定」誌の記事を、学会web ページでご覧になれます。アドレスは下記の通りです。
7. 原稿はWord形式 のファイルをe-mail に添付して、編集委員会 (edit@netsu.org) へお送り下さい。Word 以外のソフトウェアで書かれた場合は、できるだけWord形式に変換してお送り下さい。変換できない場合はpdf ファイルにしてお送りいただくか、編集委員会にご相談ください。

「熱測定」編集委員会

「熱測定」投稿規定

2012 年 1 月 「熱測定」編集委員会

「熱測定」誌は、熱量測定、熱分析、および熱力学的性質に関する諸分野の研究・開発成果の発表、討論の場の提供、また、基礎知識の提供、関連分野の紹介、会員への情報提供等を目的とする。投稿原稿の著者は日本熱測定学会員に限らない。

1. 原稿の種類

「熱測定」誌の記事は 2 種に大別される。

(A) 論文、技術論文、ノート、技術ノート、講座、解説、熱測定応用研究のページ：これらは査読を行い編集委員会が掲載の可否を決定する。論文、技術論文、解説、講座は刷上り 7 ページ以内、ノート、技術ノートは刷上り 3 ページ以内、熱測定応用研究のページは刷上り 2 ページ以内とする。

(B) 討論会報告、会議報告、談話室、トピックス、会員のページ（追悼・受賞記事を含む）、その他：(A) 項に該当しない記事については、編集委員会が掲載の可否を決定する。熱測定討論会および本会が開催に関わる会議の報告は刷上り 2 ページ以内、その他の会議報告は 1 ページ以内、談話室、トピックス、会員のページは原則として 1 ページ以内とする。

2. 執筆要領（内容）

(1) 投稿原稿は未発表であり、かつ今後も他の出版物に掲載予定のないものでなければならない。

(2) 原稿は和文または英文に限り、内容はできる限り簡潔にする。

(3) 講座および解説の場合、査読者に求められた場合は、フロギストンの原稿（数件の 500 字程度の用語解説）を送付する。

(4) 論文（以下、技術論文を含む）、講座、解説およびノート（以下、技術ノートを含む）の場合は、掲載許可後、著者紹介を編集委員会宛に送付する。

3. 執筆要領（書き方）

(1) 原稿はパソコンを用いできるだけ A4 版テンプレートファイルに指定フォーマットで入力すること。テンプレート使用が困難な場合は下記指定に従う。余白は上下、左右 25mm とし、本文は 9 ポイント二段組みとする。図表を含まない刷り上がり 1 ページは 2700 字に相当する。

(2) 原稿の最初のページは、投稿原稿の種類を明記し、題目、著者名、連絡先のみを記入する。題目が 65 字以上（和文）あるいは 12 語（英文）以上の場合は、省略した題目も記入する。

(3) ノートの場合は 100 語以内、論文、講座および解説の場合は 200 語以内の英文要旨をつける。また、英文のキーワード（最大五つまで）のリストを英文要旨の後につける。

(4) 図、表、引用文献および記号について以下に示す。

a) 図と表は原稿ファイル中に 75mm 以下の幅の図を直接挿入する。挿入が困難な場合は掲載位置に余白を作り、赤字で図表番号を明記する。図と表は、Fig.1, Table 1 のようにアラビア数字で通し番号をつける。

b) 図は jpeg 形式もしくは tiff 形式とする。写真は、文書用に適した解像度に圧縮し、コントラストを強くしたファイルを原稿ファイルに挿入するか、別ファイルとする。

c) 図の説明文（英文に限る）はテキストボックスに記入して図の下部に挿入する。

d) 表（英文に限る）は 1 頁につき 2 表以内とし説明文も付けて挿入する。

e) 引用文献と脚注は原稿中該当個所の右肩に、1), 2) のように括弧付きのアラビア数字で記入し、本文末尾の文献欄に収録する。

f) 記号、用語、単位については IUPAC の勧告に従う。

g) 上に挙げた投稿規定に規定されていない内容については、最新の「熱測定」誌に掲載された記事の形式を参考として原稿を作成する。

h) 既に公表された図・表を転載して使用する場合には、著者の責任において原著者および出版社の書面による了解を得ておくこと。

4. 査読、出版・公表権、著作権、その他

(1) 査読により改訂を求められた場合は、2 ヶ月以内に修正原稿を投稿しなければならない。

(2) 掲載を許可された第 1 条 (A) 項の記事の出版・公表権、および (B) 項の記事の著作権は日本熱測定学会が所有する。

(3) 論文、ノート、熱測定応用研究のページ、その他の投稿原稿の著者は、PDF ファイルを購入しなければならない。料金は別に定める。依頼原稿の著者には掲載号冊子および PDF ファイルを無料で進呈する。また、著者は別刷りを購入することができる。

(4) 図などを含む一部の頁、または全ての頁のカラー印刷を希望する場合は投稿原稿、依頼原稿共にカラー印刷費が別途必要となる。料金は別に定める。

5. 原稿送付

投稿原稿の WORD 形式のファイル、本文に挿入できない図または写真の jpeg 形式もしくは tiff 形式のファイルは下記アドレスに電子メールの添付ファイルとして送付する。

電子メール送付先：edit@netsu.org